

サービスガイド

2022年4月 株式会社キッチハイク © 2022 KitchHike, Inc. All rights reserved.



Mission

食と暮らしを軸に、 地域の価値を拡充し、 地域の外まで実装する

地域と都市生活者をつなぐ地方創生事業を展開しています。



伊方町



























鹿児島県

指宿市



鹿屋市

松江市

宮城県

角田市





枕崎市

熊本県

錦町





湯川村

徳島県

徳島市



栃木県庁





北海道

厚沢部町

復興庁



福島県

鮫川村

北海道

仁木町

福島県

国見町

北海道

上川町



北海道

洞爺湖町

三春町





湯沢市











新潟県

佐渡市

広島県庁





新潟県

南魚沼市

高知県庁



静岡県

御前崎市

埼玉県

/八川町



山形県

飯豊町

静岡市



山梨県

北杜市

南伊豆町





滋賀県

甲賀市





豊後大野市





大田市



福島県

小野町



福島県

須賀川市

平田村



福島県庁



福島県

天栄村



福島県

田村市





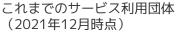














北海道 豊浦町

北海道 紋別市

熊本県 天草市





私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

内閣府「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム

2021年優良事例に、保育園留学が選出・ふるさと食体験がノミネートされました。

https://future-city.go.jp/platform/

地域貢献 スタートアップ イノベーション アワード 2021 保育園留学が「CAMPFIRE地域貢献スタートアップ・イノベーション・アワード」のファイナリストに選出されました。























各サービスを通して、SDGsの達成に貢献しています。

ふるさと食体験

生産者と消費者をつなげる

- 生産者に生産のやりがいを与え、さらに美味しく食べてもらうための改善・改革を促す
- 消費者に農業、漁業の取り組みを伝える
- 消費者が各産地の農産物や水産物を適正に理解、受容することにより、正当な対価が産地に循環









食材を無駄なく調理し、食べ切る

- 食べ切れる量の食材を届ける
- パートナー同士の参加により、お互いのエンゲージメント を深められる
- 親子参加により、家庭での食育を実践できる







保育園留学

子どもに良質な経験を

- 知育へ積極的に取り組む保育園と連携
- 都市部家庭が子育てに求める、食育・自然・異文化理解等のニーズを満たす



地域と都市部をつなげる

- 地域の既存資産を生かし、連動させる事で「保育園留学」 という新たな体験パッケージを誕生させる
- 地域活性並びに雇用創出にも繋がる
- 地方における子育て世代の流出と、都市における子育て 資源の供給不足の相互課題を解決





自然を身近に感じる食体験

●農業・農業体験を通し、食が自然によって もたらされる事を体感し、食への感謝の気 持ちが生まれる





*「ふるさと食体験」事業とSDGs目標との対応は、武蔵野大学経営学部 小暮眞人教授によるレポート『SDGsとキッチハイク』より引用。

キッチハイク サービスラインナップ

地域内外のつながりを創出し深化させる、3つのサービスを運営しています。



食体験で地域との出会いをつくる

ふるさと食体験

2017.2~



食育体験・親子ワーケーション

保育園留学 2021.10~

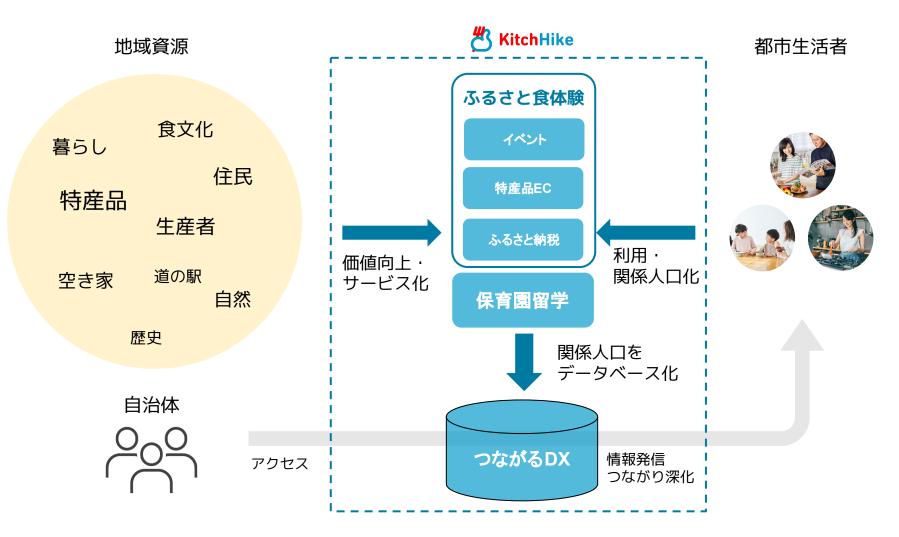


関係人口を可視化・分析

つながるDX 2021.12~

サービスの提供思想

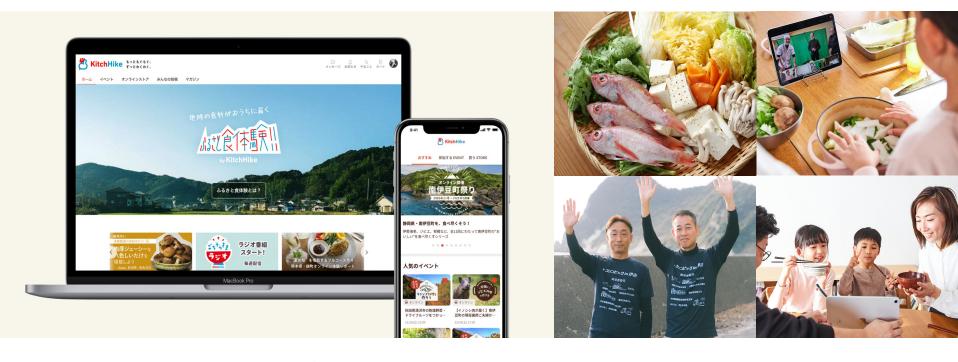
地域に点在する資源を価値あるサービスに昇華させ、地域外に提供。 地域の関係人口を増やし、つながりを可視化・深化させます。



ふるさと食体験

食体験で地域との出会いをつくる

「ふるさと食体験」とは



地域の食材が届く「ふるさと食体験」として オンラインイベントを中心とした食体験をプロデュース。 食を通じて地域と生活者の新たな関係性を生み出し、 地域の文化経済にも貢献します。(Webサィト・アプリで展開)

https://kitchhike.com/

食べることで、日々にワクワクと誇りを与える、食と地域の大冒険

地域の人々にとっての日常は、地域の外の人にとって非日常であり、それは感動そのものです。

自分自身と地域社会のつながりに手触りを感じながら食べる行為は、途方のない喜びになります。

「ふるさと食体験」は、食を通じて、地域と生活者の新たな関係性を生み出し、地域の文化経済にも貢献します。

























「ふるさと食体験」のオンラインイベント

地域のありのままの姿を価値化し、生活者に届けます

元料理雑誌編集者・料理人・地域移住者など、地域と食を愛するメンバーから成る企画チームが、 地域の方々への丁寧なヒアリングをもとにイベントをプロデュースします

地域の特産品が届く

利用者のご自宅に、地域の特産品を直送します。

調理する&食べる

地域のお母さんや生産者さんからおいしい調理方 法を教えてもらい、出来上がったらいただきま す!

地域の魅力に触れる

ごはんを食べながら、地域の食や文化に ついての話を聞いたり、質問をしたり 交流することができます。



オンラインイベントの様子









キッチハイク以外のプラットフォームでも、オンラインイベントを掲載します

相性のよいお客様との出会いが増えるよう、プラットフォームを厳選して掲載しています。 各プラットフォームへの掲載・受発注は弊社でとりまとめるため、掲載のお手間はかかりません。

キッチハイク (サイト/アプリ)

弊社サービスにユーザー登録している **「食に感度の高いポテンシャル層」**を 集客します。



旅行・ツアー

HIS、VELTRAなどの旅行・ツアープラットフォームで販売し、「現地へ旅行するポテンシャル層」にアプローチします。



優待・ギフト・福利厚生

ダイナースクラブ・セゾンカードと いったカード会員様向け優待や、ギフ トや福利厚生サービスとも連携してい ます。

「特別な体験に対して、時間とお金を 惜しまない層」にアプローチします。



オプション:ふるさと納税の返礼品化

「地域への応援・貢献」文脈のふるさと納税と連携! 特産品にイベント(またはアーカイブ動画)をセットにして地域のファンを生み出し、 **寄附のサイクル**につなげます。

▼納税ポータル 返礼品ページイメージ

新潟県南魚沼市

新潟県南魚沼市



新潟県南魚沼市

オプション:オフライン企画との連動

コロナ以前のオフライン食体験イベントの実施経験をもとに、都市実施型イベント / 現地ツアーなど、オフラインとの連動企画をプロデュース可能です。

▼キッチハイクオフィス(上野)での食体験イベント

2018~2020年 豊後大野市など多数実施



▼イベント参加者向けの現地体験ツアー

2020年2月 / 豊後大野市



Confidential © 2022 KitchHike, Inc. All rights reserved.

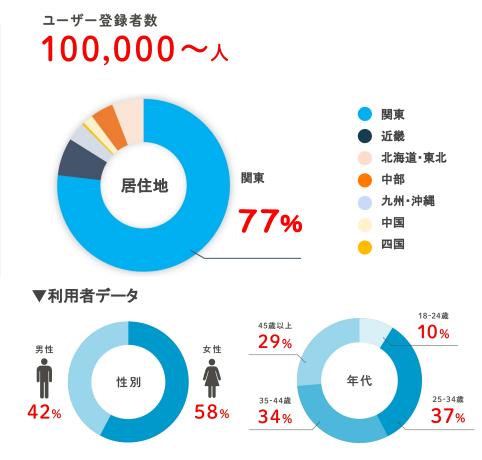
ふるさと食体験 利用者属性(自社ウェブ/アプリ)

キッチハイクを使う方は、首都圏の方々が大半です。 また、食や料理だけでなく地域や暮らしへの感度が高い方々が集まっています。



▲ウェブ / アプリでサービス展開

- ◎食や料理をはじめ、旅行、地域、暮らしへの感度が高い
- ◎家族で料理する、食を楽しむなど本質的に豊かな生活を好む
- ◎社交的、文化的で社会貢献度の高い行動や買い物を好む
- ◎月に5回以上参加する参加者も多い



ふるさと食体験 実施効果

(2020年3-12月開催イベント実績・アンケートより)

イベント満席率: 98%

イベント平均満足度:4.5点 (5点滴点中)

現地に行きたい回答: 96%

ふるさと納税に興味を持った:85%



観光・移住PR

自治体・企業様とのお取組み事例を、以下ページでご紹介しています https://kitchhike.jp/furusato-shokutaiken

北海道・仁木町



コロナ影響下でも食をきっかけにした、関係人口の創造を実現したい

おいし公旅

仁木町のオリジナルワインブランドを推進 したい



大田市の伝統漁法「一日漁」で獲れる魚のおいしさを広めたい

食材PR



郷土料理を通して現地の暮らしや土地の魅力を知って欲しい

観光・移住PR

宮城県・加美町

米をはじめとした豊富な食材と地域の文化 を通して関係人口を創出したい



特産品のお米・日本酒を通じて、関係人口 を創出したい

観光・移住PR

食材PR

観光・移住PR 観光・

保育園留学

食育体験・親子ワーケーション



地域と子育て家族をつなぎ未来をつくるワーケーションプログラム。 家族で地域を訪れ、自然や文化と触れ合い、 地域への特別な思い入れを育む、暮らしと食育体験を提供します。

https://hoikuen-ryugaku.com/

子どもの未来

幼少期に大自然に触れ、 心身ともに健やかに育てる

家族の未来

働きながら、子育てしながら 多様で豊かな選択肢を提供

地域の未来

過疎地域に子育て家族を招き 超長期的な関係性をつくる

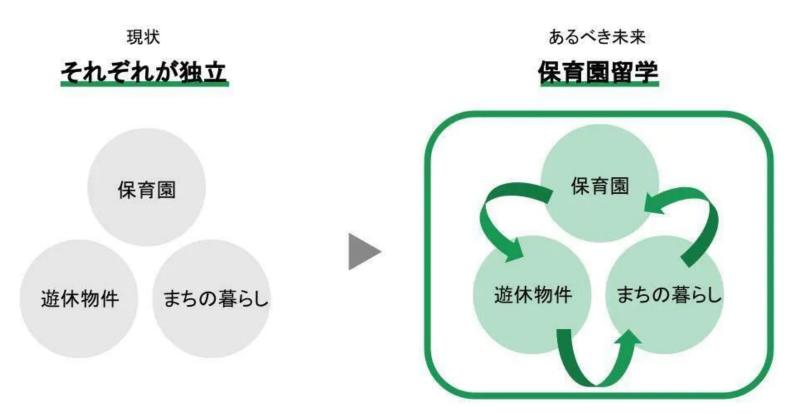






保育園や宿泊施設など既存資産、内閣府の一時預かり事業の既存制度を活用 子どもを主役にした地域貢献型の新しいワーケーションプログラム

- •「保育園」「遊休物件」「まちの暮らし」は、地域外の人からみてまとまった情報として見つけられない
- ・それぞれを「保育園留学」というひとつのパッケージ体験としてブランディングすることで、「保育園」「遊休物件」「まちの暮らし」を有機的に連動させ、シナジーが生まれる



リリース1ヶ月で、SNSなど口コミで広がり、都市圏の教育熱心な層にフィット

▼リリース1ヶ月での実績

来年度にて検討中

200家族~

今年度にて留学確定

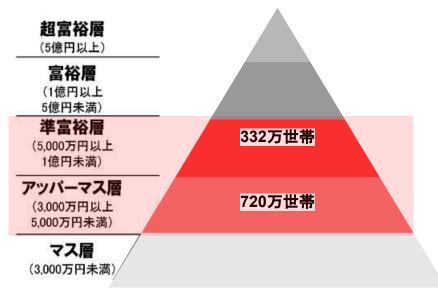
100家族~

1家族あたりの地域貢献額

40万~

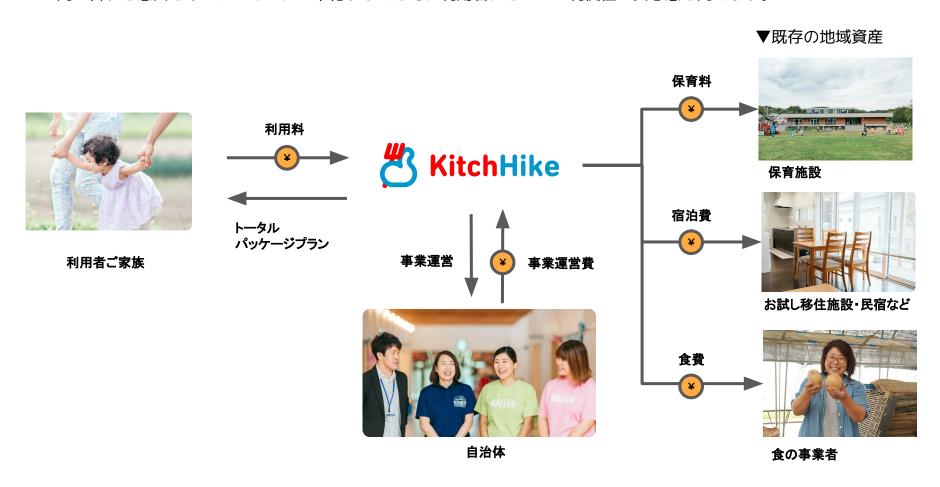
- ・30~40代の親
- ・都市圏に在住 _{東京都(港区、目黒区、渋谷区など)、大阪、札幌}
- ・子どもの教育に熱心
- ・親子3世代でのお問合せも

▼想定するターゲット(世帯の純金融資産保有額による分類)



地域の資産をそのまま生かして連動させ、「保育園留学」という新たな体験パッケージに。 地域活性・雇用創出にも繋がる仕組みを創出します。

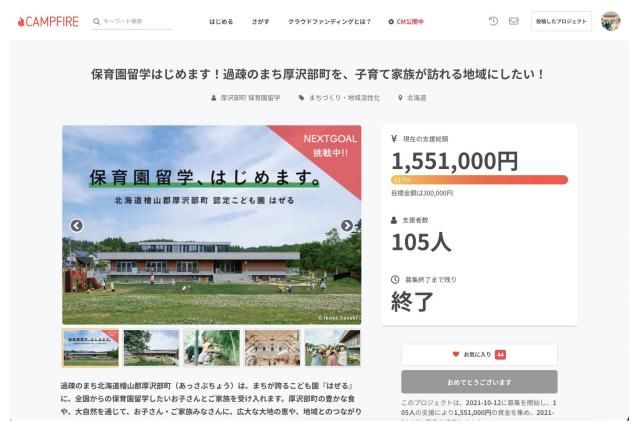
- ・これまで独立していた情報を保育園留学パッケージにして可視化・ブランディングします。
- ・問い合わせ窓口をキッチハイクに一本化することで、利用者にとっての利便性・安心感を高めます。



オプション: クラウドファンディングを活用した事業費用確保

クラウドファンディングを活用し、事業認知・見込み利用者獲得を行えます。 支援金額は、事業費用の一部に充てることができます。

▼厚沢部町では、目標の517%の150万円の支援を獲得



▼見込み利用者の獲得に



https://camp-fire.jp/projects/view/496101

つながるDX β版

自治体向け 関係人口管理サービス



自治体向けの関係人口管理サービス「つながるDX」(β版)を 2021年12月にリリース。

不明瞭になりがちな地域外の人々とのつながりをクラウド管理し、 データ可視化による事業効果最大化・効果測定の簡易化を目指します。

✔ お悩みその1

「DX」とよく聞く

けれど、具体的に何をしたらいいか分からない。

✔ お悩みその3

関係人口を増やす取り組みをしているけれど、

実態がつかめず 効果検証ができない。

✔ お悩みその2

地域のファンはいるが、

移住や観光などのアクションにつながっている実感がない。

✔ お悩みその4

関係人口への情報発信や コミュニケーションに に手が回っていない。

「つながるDX」ができること

各課や担当者が別々に保有する関係人口リストを、つながるDXに取り込んで一元管理!紙/ローカル管理からWebクラウド管理へ移行するとともに、 関係人口ひとりひとりのつながり度合いに応じて、最適な情報を発信できます。

①関係人口のデジタル化

②施策/課横断での一元管理

③最適な情報発信

施策や課ごとに分散している関係人口 データを統合し、紙/ローカル管理からWebクラウド管理へ移行。 データの突合により、関係人口の行動 を多面的に把握可能に! 関係人口をセグメントに分類し、適切な情報発信でつながりを醸成。



①関係人口のデジタル化

施策や課ごとに分散している関係人口データを統合し、紙/ローカル管理からWebクラウド 管理へ移行。

既存の管理フォーマット(エクセル)をつながるDX専用フォーマットに置き換え、つながるDX管理画面からインポートすると、画面上でのデータ利用が可能に。

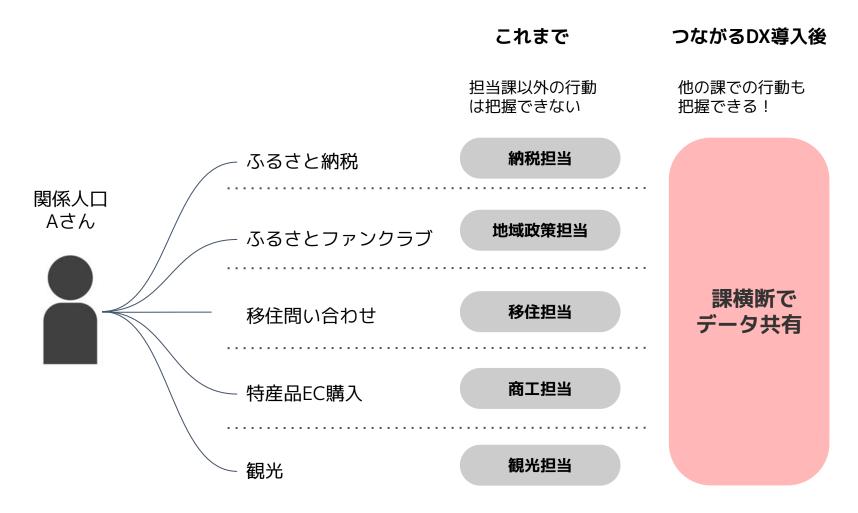


つながるDXで一元管理

- 関係人口データを、担当者個人のローカル管理ではなく、自治体共有データとして活用可能に
- 個人情報はマスク化されるため、課横断 でも安心して利用できる
- 関係人口1人1人にメモを残せるから、担当者ごとの引き継ぎが容易に(今後実装予定)

②施策/課横断での一元管理

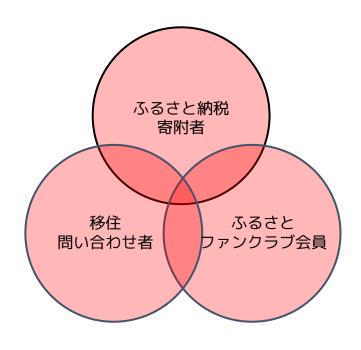
1人の関係人口の行動を、施策/課をまたいで総合的に把握可能に。 関係人口とのつながり可視化により、事業検証の精度向上や分析に活用いただけます。 独自のロジックで、関係人口1人1人のつながり度合いも測定できます。



③最適な情報発信

関係人口をセグメントに分類し、適切な情報発信でナーチャリング(育成)を行う。 CRM機能を使って自動メッセージ送信を設定*することで、これまで手が回っていなかった 関係人口との継続的な接点創出も可能に。

セグメントのイメージ



- 寄附者かつ移住問い合わせ者、寄附者かつファンクラブ会員といったセグメントに合わせて、メール・メッセージ配信ができる
- 「移住問い合わせ後1ヶ月に自動的にメール送信する」などの設定ができる

アカウント発行

フォーマット 連携

リスト インポート

ご利用 スタート

専用ページにログイン できるアカウントを発 行します。

つながるDXに取り込み たい関係人口リストの エクセルフォーマット を共有いただき、連携 を準備します。 つながるDXの画面上で 関係人口リストをアッ プロードし、データを インポートします。 準備完了です!



Appendix

補足資料



Vision

もっともぐもぐ、 ずっとわくわく。

Mission

食と暮らしを軸に、 地域の価値を拡充し、 地域の外まで実装する。









概要

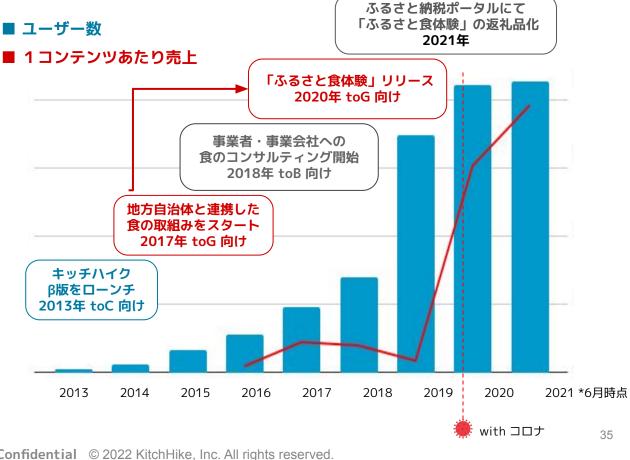
株式会社キッチハイク 社名 2012年12月6日 設立 1億円 資本 みずほ銀行 銀行 山本雅也 藤崎祥見 創業 社員 20人 ① 食体験プラットフォーム 「ふるさと食体験」の運営 ② 食育体験・親子ワーケー 事業 ション「保育園留学」の運営 ③ 関係人口を創造するCRM 「つながるDXı 本社:東京都台東区東上野 4-13-9 ROUTE89 BLDG, 4F 所在

支店:新潟県南魚沼市浦佐 11882内 グローバルITパーク

南魚沼

沿革

ユーザー向けサービス提供からはじまり、地方自治体・事業者・保育園など、 地域の食と暮らしにまつわるステイクホルダーを巻き込みながら成長を続ける



Confidential © 2022 KitchHike, Inc. All rights reserved.

経営メンバー









代表取締役CEO 山本雅也

1985年 東京生まれ 早稲田大学商学部 卒 博報堂DYメディアパートナーズ 出身 野村総合研究所 出身

·HAKUHODO•

代表取締役CTO 藤崎祥見

1981年 熊本生まれ 筑波大学大学院システム情報工学研究科 卒

野村総合研究所

家業であるお寺の世界を学ぶべく、大 学時代に京都の西本願寺へ。1年間の修 練後、住職の資格を取得。世界中の 人々が無償で1つのものを創り上げて いくオープンソースに仏教との共通点

もともとお寺は食と交流の場。良き時 代のお寺のような空間とコミュニティ を、現代に作りたいと考えている。

を見いだし、エンジニアに。

執行役員CCO 大野久美子 執行役員CDO 川上真生子

1989年 東京生まれ 東京理科大学理工学部物理学科 卒 野村総合研究所 出身

野村総合研究所

飲食店を経営する父と調理師の母から 学んだ、食を通した豊かさを世に届け たいと考え2016年にジョイン。Chief Creative Officerとして、デザイン戦 略、コンテンツ企画制作、プロダクト UI/UXなど幅広く統括。

新型コロナがきっかけで、2021年に東 京から鎌倉へ移住。広大な裏山で家庭 菜園をし、Farm to Table を実践する生 活を送る。

1986年 福岡生まれ 東京大学 文学部 卒 楽天 出身

Rakuten

楽天市場ECコンサルタント、社長秘書 を務めた後、楽天レシピに異動し、ア ンバサダーマーケティング事業を展 開。2017年、事業開発としてジョイ ン。戦略から自治体アライアンス、ふ るさと納税連携など幅広く統括。

発酵の魅力に惹かれ、自家製の味噌や 糠床づくりを楽しむ。趣味は、サウナ とキックボクシングとDIY。

広告業を越えた、雑誌×デジタルの新規 事業及びクライアントソリューション 企画を担当後、世界中の食卓を訪ねる 旅へ。食で人がつながる魅力に感動 し、キッチハイクを創業。著書『キッ チハイク! 突撃! 世界の晩ごはん』

今夏、妻と2歳の娘を連れて、北海道 檜山郡厚沢部町へ食育体験ができるこ ども園へ、保育園留学したばかり。

Confidential © 2022 KitchHike, Inc. All rights reserved.

2020年よりフルリモートワークに移行し、移住・多拠点生活を推奨

東京・上野の本社のほか、新潟・南魚沼オフィスや福岡市・北海道厚沢部町などがメンバーの拠点に。

さらに、全国どこからでも副業で関われる「ふるさと食体験の準備室」により、地域に根ざしたメンバーも活躍。



家族との時間を大事にすべく、 出身地である福岡へUターン。

酒井 美加子 地域プロデューサー

もない東京→福岡へ移住

結婚を機に、パートナーのカフェ開業にと

2022年度に向けた展望(「ふるさと食体験」オプション)

全国各地の道の駅 / アンテナショップと食材セット商品開発を展開

- ・店舗スタッフとキッチハイクスタッフがセレクトする地域食材の詰め合わせ商品開発(EC販売・eギフト展開)
- ・「地域の詰め合わせ定期便」(月額定額制)を用意し、地域から毎月おいしいものが届くサブスクプラン
- ・弊社が強みとする「オンライン体験開発(モノのコト化)」と組み合わせ、商品の魅力を深くお届け



